



※乳幼児健診は保健カレンダー(保存版)をご覧ください。

東埼玉歯科医師会(松伏町歯科医師会含む)主催
8020よい歯のコンクールが行われました

8020とは、80歳になっても20本以上自分の歯を保とうという運動です。
歯の健康を保つことは、全身の健康につながります。いつまでも自分の歯で食べる喜びを感じていきたいですね。

歯周病(歯周疾患)で、歯を失う場合もあります。毎日のブラッシングや歯間補助用具(歯間ブラシやデンタルフロスなど)の上手な利用で、歯周病(歯周疾患)を予防しましょう。また、かかりつけ歯科医をもち、年1回は歯科健診を受けることも大切です。

今回のコンクールでは、次の7名の方が受賞されています。
おめでとうございます。(50音順)



今井ゆわさん



小河まささん



児玉キヨミさん



塚本 宏さん



長瀬秀光さん



幕田キミ子さん



山崎しげさん

ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンについて

■接種対象者／接種を受ける日に町内に住所がある下記の対象者

①ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン

対象／生後2カ月～5歳未満の乳幼児

②子宮頸がん予防ワクチン

対象／高校1年生～中学2年生に相当する年齢の女性(平成7年4月2日生～平成10年4月1日生)

■実施期間／平成24年3月31日まで(平成24年4月1日以降は未定です。)

■費用／無料(実施期間内に町内指定医療機関で接種した場合)

■申込み／希望者には実施期間内に受けられる回数分の予診票を送付いたしますので、保健センターへお申し込みください。

人権 それは愛

問合せ／教育文化振興課 ☎990-9011・企画財政課 ☎991-1815



今月は「松伏町小中学校人権作文集—第10集—」の作品の中から、小学校2年生の作品を紹介します。

おじいちゃんとおばあちゃんとあそんだよ

わたしは、こうみんかんにいって、一人ぐらしのおじいちゃんやおばあちゃんとあそんだことがあります。おべんとうをいっしょにたべたり、いっしょにうたをうたったり、おどったりしました。うたの中で、かたたたきをしました。わたしは、かたたたきをするとき、「一日だけど、たのしくすごしてくれるように」ところをこめてたたきました。おばあちゃんが「ありがとう。」と言ってくれました。

何日かたってから、わたしは、おじいちゃんやおばあちゃんに、ようち園をあんないしました。一人ぐらしのおばあちゃんをあんないしていると、おばあちゃんが、「足がいたい。」と言いました。七十さいぐらいのおばあちゃんの足はかかたがふくれていました。わたしは、「一人で何でもしなくちゃいけない。たいへんだなあ。」とおもいました。ちかくのいすで休んでからしゃしんをとりました。

おじいちゃんとおばあちゃんとすごして、たのしかったです。これからも、おじいちゃんとおばあちゃんにやさしくて、たすけてあげたいです。

この人権作文は、児童・生徒のみなさんに、人権や差別について考えていただき、他人の心の痛みがわかる、差別のない・許さない・見のがさない人になってほしいと願って作成されています。